



ポレポレ Pole Pole

No.27

ポレポレ30周年

ページ紹介

- ポレポレ30年 1、2ページ
- Hellの異文化 2、3ページ
- 活動レポート 3ページ
- イベント案内 4ページ



古着回収



日本語教室

～続けてきた国際交流活動～

国際ボランティアポレポレが30年を迎えました。1987年に半田国際交流ボランティアクラブとして発足し、2007年に国際ボランティアポレポレと名前を変えて現在に至るまで、多くの方々と共に国際交流ができたことを誇りに思います。また活動を支えてくださった会員の皆様、外国人の皆様、半田ロータリークラブの皆様、そしてポレポレのボランティアに協力してくださった皆様に心から感謝申し上げます。

47年前、私は工場建設の担当として新潟県の佐渡島に赴任し、半年間滞在しました。佐渡での人々との出会いはその後の私の人生を左右するものでした。下宿先の旅館の女将は戦争未亡人で、父親は事業に失敗して家は没落し、彼女は小さい頃学校にも通えない程貧乏をして、みじめな思いをしていたそうです。そんな彼女は誰にでも親切で、きめ細やかな世話をし、人の思いをよく知る肝っ玉母さんでした。私は女将の日常の人に対する接し方に憧れを持つようになり、後々こんな人になりたいと思うようになりました。これが私のボランティアの原点です。

それから17年後、半田で新聞の「国際交流ボランティアクラブを立ち上げ」という記事を読み、このボランティアならあまり負担にもならず長く続けられるかなと考え応募しました。それから30年、年の功なのか、現在はポレポレの会長を務めさせていただいています。

ボランティアを始める動機は人さまざまです。ボランティアに対する考えも人によって違います。年齢も、生活環境も、経験もみな違う人がボランティアを一緒にします。困っている人が、何に困っていて、何をしたいかをよく聞いて、それだけを無償で手助けをする。相手には何も期待しない、「無償の愛」これがボランティアだと思っています。時々自分のためにボランティア活動をする人がいます。楽しいから、充実感があるからなどよくききます。これらは結果として感じるものであればいいですが、ボランティアをする前に期待してはいけないことだと思います。自分のためのボランティア活動は、ボランティアを受ける人にも伝わり、良い結果を生みませんし長続きしません。押しかけボランティアになり、迷惑ボランティアになることもあります。十分に我々も注意することが大切です。

私がボランティア活動を長く続けている理由をしいて探すならば、責任感でしょうか。動機は色々でも始めてしまうと責任が生まれます。この責任を果たすために長くなったのでしょうか。それと、日常生活の中に組み込むことができたからだと思います。

無理せず、ゆっくり、自分のできる範囲で国際交流に絞って活動していたら30年たっていました。会員のみなさん、ボランティア活動には特に精神的な余裕が大切だと思います。頑張らなくてもいいですから、少しだけポレポレのために時間を割いてみませんか。

ポレポレ会長 塩谷 増夫



平成27年度総会

国際ボランティア ポレポレ

事務局：〒475-0024

亀崎高根町 6-93-1

Tel: 0569-29-3188



日本福祉大学七夕祭り 出店

ポレポレの活動 ～2015年度～

《全体行事》

- ◇古着回収 6月第2日曜日
- ◇外国人との交流事業(クリスマスパーティ等) 12月
- ◇産業まつりにてフリーマーケットに参加 11月
- ◇運営会議 月1回
- ◇クラシティにて外国人相談窓口を設置 月1回
- ◇日本福祉大 七夕まつりに参加 7月
- ◇同僚園の外国人母子を対象に日本語指導 週1回
- ◇地域への外国人紹介
- ◇運営会議 月1回

《継続グループ活動》

- ◇外国人のための日本語スクール 毎週土曜日 19:30-21:30
- ◇中国語学習会 毎週木曜日 10:00-12:00
- ◇書であそぶ会 毎月第一木曜日 13:30-16:00
- ◇「カラース」おしゃべりサロン 毎月第一金曜日 19:00-22:00

《随時グループ活動》

- ◇日本語スクール 外国人との交流
 - ◇日本文化紹介
 - ◇通訳ガイド 翻訳
 - ◇ホームステイビジット
- } 内外からの要請に応じて活動
} 姉妹・友好都市、その他の機関を通じて来日し、
} 交流を目的とする留学生または一般人の受け入れ

“Hello!! 異文化”

“願いは平和な世界” -フランス出身 アレックス(Alex Sargavakian)さん-

昨年11月JFEスチールで開催された毎年恒例の“はんだふれあい産業まつり”のフリーマーケットで、ポレポレの隣のブースにエキゾチックな顔立ちと独特なヘアースタイルで一際目立つ青年がいました。アレックス(Alex Sargavakian)さん、お友達と雑貨を出品しているということでした。ポレポレのメンバーが声をかけると、ひとときみんなでおしゃべりを楽しんだあと、気軽に質問に答えてくれました。

日本に来たきっかけを教えてください。

私は、フランスの避暑地で夏場のみ開いている衣料品店を営んでいます。オフシーズンに世界の国々を旅している途中、インドで日本女性に出会いました。彼女と一緒にいろいろな国を旅した後、先月日本にきました。現在は名古屋にある彼女の家に滞在しています。今日は友達に誘われて、彼女と一緒にプリマに参加しています。半田に来たのは初めてです。

日本で困ったことはありますか

困ったことはありません。とても快適に生活しています。純粋なベジタリアンですが、特に日本の食べ物が気に入っています。お米、野菜、カレー、サラダ、うどん、そば、うめぼし、みそ、豆腐、海苔、わかめ、長芋、納豆・・・、たくさんあります。

日本の伝統的な生活様式も好きです。文化、仏教、神道、正座、床に寝ること、トイレとか。小さな問題がひとつだけ、喫煙できる場所がありません。

フランスでの生活について教えてください

父はアルメニア系のフランス人で、母は、インド系のタイ人です。なので、私はフランスとタイ両方の国籍を持っています。父がフランス人なので学校はフランスで卒業しました。両親は1年の半分はフランスで、後の半分はタイで暮らしています。

私の衣料品店は夏場だけなので、今は日本にきていますが、1月末頃、彼女と一緒にフランスに帰国して、閉じている衣料品店を夏に向けて開く準備をする予定です。

将来について、どう考えていますか

未来には、利己的で嘘を言う政治家のいない国、開かれた国境、戦争のない平和な世界を望んでいます。毎日食べるために重労働をしなければならない貧しい人々を、無料で、有機栽培で育てた食物で救いたい。苦しんでいる人々の痛みを止めてあげたい。

2つの国籍を持ち、フランス語が母国語で、英語、アラビア語、タイ語も話すアレックスさん。「平和な世界」ということばは、様々な国を旅した経験から生まれた切実な思いなのでしょう。



アレックスさん



フランスの国旗

フランス共和国

ヨーロッパの西部、大西洋・イギリス海峡・地中海にのぞむ国。政体は共和政で、元首は大統領。首都はパリ。面積:55,2万km、人口:6279万。国名の由来は5世紀末にゲルマン系フランク族がフランク王国を建設したことによる。国旗の色はフランス革命軍が帽子につけた色による。赤と青はパリの色、白はブルボン王家の色と言われた。青は自由、白は平等、赤は博愛を表す。

東部と南部には、アルプス山脈・中央高地・ピレネー山脈などの山地・高地があり、北部と西部にフランス平原が広がる。気候は、温暖湿潤な北部の西岸海洋性気候と、夏に乾燥する南部の地中海性気候に分けられる。

豊かな芸術感覚をもつフランス人は、美術・音楽・文学などに優れた文化遺産を多く残してきた。首都パリには、ルーブル美術館・エッフェル塔・凱旋門・ノートルダム寺院など芸術的に価値ある建物や美術品が豊富であり、観光や絵画・服飾の勉強に訪れる外国人が多い。

ヨーロッパでも最大の農業国で、EU諸国への食料の大供給地となっている。小麦・大麦・テンサイなどを生産し、地中海沿岸では果実・野菜・花などが栽培される。全国的にブドウの生産がさかん、ワインは重要な輸出品1つである。牧畜も盛んで、乳製品の生産も多い。工業生産はヨーロッパではドイツに次いで第2位。醸造工業はフランスの特色ある工業、小麦の生産量はEU全体の約30%をしめ、その約40%が輸出される。



フランスの地図

ボランティア活動レポート

2015 ポレポレクリスマスパーティ

12月17日、恒例のポレポレクリスマスパーティが清城記念館にて開かれました。当日開場1時前からみえる人、名古屋から来てくださる人、久しぶりの再会を懐かしむ人たちなど、外国人、日本人を問わず、嬉しい再会がたくさんありました。

テーブルに並べられたご馳走も、会員や外国の人の差し入れなども含めて、五香卵、水餃子、スパゲティ、ケーキ、

豚汁、カレー、焼肉・・・と、もりだくさん。雰囲気盛り上げてくれる「ぼち」バンドの演奏(メンバーの一人は千葉からきてくれました)を聴きながら、クリスマスのひとときを楽しみました。

参加いただいた「南京たますだれ」グループの演技も珍しく、自分でトライする人もいましたが、なかなか難しいようでした。最後はいつもの「ビンゴゲーム」、みんなわくわくして待ちますが、30名が賞品ゲット。今回の参加者は約100名、16名のボランティアのご協力をいただきました。ありがとうございました。

イオン「幸せの黄色いレシートキャンペーン」

2月11日(木)イオン東浦店で毎月11日に行われる黄色いレシートキャンペーンに参加しました。イオン直営店で買い物をして、黄色いレシートを店内のそれぞれの団体の受け箱に入れると、年間総額の1パーセントの相当のイオンの商品券をいただくことができます。ポレポレでは、その商品券で事務用品を購入しています。参加できる団体は2年に一度ということなので、来年はお休みとなっています。

もちつき会

1月24日(日)、塩谷会長宅で恒例の「もちつき会」が行われました。参加者は、日本人、外国人、子供たちも含めて15人。

例年屋外でしている餅つきでしたが、あいにくのお天気のため、今年は家の中で行われました。昔ながらの臼と杵でついたつきたてのお餅を、きなこや、あんこ、お醤油などにつけて、みんなおいしくいただきました。帰りにはついたおもちを持ち帰って、家でもおいしくいただくことができました。



「ぼち」バンドの演奏



南京たますだれを教えてもらってトライ



お知らせ & イベント案内

今後の活動予定

ポレポレ
平成28年度ポレポレ 総会
4月17日(日)10時より
雁宿ホール 2F 第3会議室

古着回収 6月

ほたるを見る会 6月

日本福祉大学七夕祭り
シュハスコ出店 7月

「新春合作書き初め」

1月7日(木)一人一文字ずつ5名で書き上げました。久しぶりの合作書き初めでしたが、何年か前に書いた時とはメンバーがガラッと変わっているため、今回の参加メンバーにとっては初体験でした。

(はじめ半紙で練習してから条幅(半切)に書き始めましたが、紙の大きさや墨の入り具合など、勝手の違いに戸惑い1枚目は失敗。しかし、2枚目で早くも完成!!)

完成とは言え、しょせん遊びの会なので完璧な立派なものを目指していません。あぁなったりこぉなったりチグハグなところが面白いのです。はじめ不安そうだったメンバーも「やってみたら結構楽しかった」「あら、意外といい出来じゃない?」「(←自画自賛?)」「毎回は疲れるけど、たまにならいいんじゃない?」などと前向きな意見が多く嬉しかったです。

「書で遊ぶ会」担当 中村智恵美
shodojp@gmail.com



日本語スクール参加人数11月~'16 2月

国名	月	11	12	'16 1	2
中国		2	1	1	4
ベトナム		27	24	30	15
ブラジル		3	3	4	4
フィリピン		2	4	5	4
その他		3	4	4	4
生徒数計		37	36	44	31
ボランティア		21	24	25	19



国際ボランティア ポレポレ ホームページ <http://www.polepole-iv.net> Email : info@polepole-iv.net



猫が、最近、気になります。この頃世間も猫ブームで、よく猫の話題を目にします。でも我が家はずっと犬を飼っていて、どちらかというと、犬派でした。我が家の気の弱い愛犬は、庭を悠然と通る野良猫さん達に気合負けして、猫ちゃん(どちらかというと敵のようにさえ思えました。ところが、今年になってその愛犬が天に召され、おさまりのペットロス状態に。

その亡くなった子の従順さと愛らしさを思うと、また犬を家族にする大変さを考えると、もう犬は無理かも、じゃあ猫はどうかなと、猫が気になりだしたわけです。日本では、今まで犬を家族に加える人の方が多かったのですが、最近は猫が増えて同じくらいになってきました。私のように、犬のお世話の大変さを心配する人が増えたからとか、経済的に楽だからとか、単身でも飼いやすいからとか言われています。

犬と猫の飼育数調査を見ると、アメリカは猫が、ヨーロッパは犬が多いようです。南米は犬が好きで、イスラム圏では猫が大切にされているなど、犬も猫も国によって愛され方の特色があるようです。それぞれ、古くから人と生活を共にしています。

どちらにせよ、犬や猫に愛情や癒しを求める人がこんなにいるのは、それだけ寂しい人がたくさんいるという事なのでしょう。人間の身勝手でもブームにされたり、癒しばかりを求められたりせず、犬も猫も家族の一員として一緒に暮らしていきたいものです。

(KM)